

若いなかま

若いなかま No.217
2023 (令和5)年 11月15日 発行

発行 (公社)福岡県青少年育成県民会議

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13番50号
吉塚合同庁舎5F

TEL(092)643-6001 FAX(092)643-6003

E-mail : net.y.d@isis.ocn.ne.jp

ホームページ : <https://fayd.jp/>



「育成キャンプ」五家原岳登山

目次

表紙 1
第44回少年の主張 福岡県大会 2・3
未来子どもチャレンジ TAKE OFF DAY 4・5
未来子どもチャレンジ ふくおか支援の会の紹介 6

異年齢交流で育て！青少年育成キャンプ 7・8・9
第23回 福岡県青少年囲碁大会 10・11
「青少年育成考」、その他 12

(公益社団法人)福岡県青少年育成県民会議は、

青少年問題の重要性にかんがみ、広く県民の総意を結集し、国や県の施策に呼応して、総合的な運動を展開し、将来を担う青少年の健全な育成を図ることを目的に昭和41年12月13日に結成されました。

(昭和45年社団法人。平成25年4月1日公益社団法人に移行となる。)



令和5年度少年の主張福岡県大会

45回



日時：令和5年8月27日(日)
会場：イヅカコスモスコモン



挨拶する長井政典会長

開会式
開会式の司会は額田中学校放送部4人が担当。下田敏飯塚市青少年健全育成会連絡協議会理事長の開会宣言の後、長井会長の挨拶。福岡県知事・服部誠太郎氏のメッセージを福岡県人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局青少年育成課 左藤秀樹氏が代読。飯塚市長の祝辞を副市長の藤江美奈氏が披露。最後に審査委員長の伊藤一義氏(県民会議副会長)が審査の説明を行った。今回は255人がエントリー。一次審査二次審査を経て、最終的に本日の15名の方が選ばれた。最終審査は5分程度の発表で声の響き、聞く人への説得力、共感、間の取り方、内容、態度などが選ぶ基準になる。「発表する皆さんは緊張していると思いますが、今日の発表の経験が皆さんのこれからの人生において大きな財産になって欲しい。」とエールを送った。その後発表へ。

開会式

4年ぶりに通常開催となった「少年の主張 福岡大会」が飯塚市で開催された。一昨年はコロナウイルス感染拡大防止のため苅田町の開催はビデオ審査に。昨年の筑紫野市開催は大会参加者に「体調管理表」の提出が求められるなど大会運営を工夫しながら、中止することなく継続してきた。
県民会議は組織体制が変わり、新たな一歩の主張大会である。

アトラクション

15名の発表が終わってから審査の間、飯塚市内の5校の中学校(二瀬中・飯塚第一中・穂波西中・庄内中・筑穂中)の吹奏楽部の演奏があり、張り詰めた空気が一気に和やかに。また力強い演奏は15名の発表者に対する応援であり賛辞だった。ドイツニーでお馴染みの「ジャンボリミットキー」や「ミッキーマウスマーチ」や「ライオンキング」の演奏はお芝居の世界や夢の国ドイツニーに連れて行ってくれたような気分。多彩な楽器と迫力のある演奏は会場の聴衆を魅了した。

15名の発表が終わってから審査の間、飯塚市内の5校の中学校(二瀬中・飯塚第一中・穂波西中・庄内中・筑穂中)の吹奏楽部の演奏があり、張り詰めた空気が一気に和やかに。また力強い演奏は15名の発表者に対する応援であり賛辞だった。ドイツニーでお馴染みの「ジャンボリミットキー」や「ミッキーマウスマーチ」や「ライオンキング」の演奏はお芝居の世界や夢の国ドイツニーに連れて行ってくれたような気分。多彩な楽器と迫力のある演奏は会場の聴衆を魅了した。



左藤秀樹青少年育成課長



藤江美奈副市長

力、共感、間の取り方、内容、態度などが選ぶ基準になる。「発表する皆さんは緊張していると思いますが、今日の発表の経験が皆さんのこれからの人生において大きな財産になって欲しい。」とエールを送った。その後発表へ。



優 秀 賞 受 賞 者 一 覧			
学校名	学年	氏名	題名
久留米市立諏訪中	3年	古賀麻美	あたたかい福祉の社会を目指して
久留米市立城南中	3年	砂川小絵	誰もが生きやすい社会
大任町立大任中	3年	丹村結愛	私が笑顔でいる理由
博多女子中学校	3年	魚住桃子	人に伝える勇氣
柳川市立蒲池中	3年	大淵利子	私の考える多様性
行橋市立行橋中	1年	吉原悠華	平和な未来のために
中間市立中間東中	3年	原 楓香	努力は裏切らない
行橋市立行橋中	2年	國永知希	心地よい自分を大切に！自由人(じゆうびと)ライフ
県立嘉穂校附属中	1年	中村 藍	私の家族
飯塚市立庄内中	1年	石橋凜香	空気は吸うものですよ

次年度は9月2日(日)柳川市で開催

講評



審査委員長：県民会議副会長 伊藤一義

15名の発表者の皆さんお疲れ様でした。今回は非常に難しい審査でした。それぞれの審査員の着眼点も違い決定が難航しました。選んだテーマも身近な日常から大きな夢迄多岐にわたっていました。初めての参加は7名で1年生は3名で楽しみです。2年生1年生は来年もこの舞台に立てよう頑張ってください。3年生はこの経験を活かして次のステップに進んでもらいたい。応援しています。・・・と結ばれた。

★アトラクションの後、審査結果が発表された。福岡県知事賞・福岡県教育委員会賞・飯塚市長賞・審査員特別賞・優秀賞第一席それぞれ1名、優秀賞10名が決まり表彰を受けた。県知事賞を受賞された福江日陽莉さんの主張内容を掲載し、他四賞を受賞された4名の方を紹介する。

Congratulations

福岡県知事賞

苧田町立苧田中学校

3年

福江日陽莉



◆ 未来への第一歩 ◆

「私、この気持ちわかる」この言葉を母の口から聞いた時、衝撃を受けたことを、今でも鮮明に覚えています。朝、たまたまつけたニュースで、虐待について報道されていました。私は、このニュースを観て「何でこんなことするんだらう。信じられない。子どもが欲しくても恵まれない人だっているのに・・・。」と怒りを感じました。だから、母からこんな言葉を聞くととは思ってもいなかったのです。私たち家族はとても仲良しです。五人家族

で毎日にぎやかに暮らしています。なのに、どうして・・・そんな中、母は話を続けました。「実は私も辛い時期があつたね。今思えば、産後うつだったのだと思う。」私は少し戸惑いながら「なら、虐待する人の気持ちがわかるの？」と尋ねました。すると「うん、分からなくもないかも。自分がやりたいことをうまくできない。言葉で表すのは難しいけど、こんなはずじゃなかったのに：と毎日思っていた。」と母は答えてくれました。そこで私は世の中の産後うつについて調べました。まず目にした一文は、「産後うつは十人に一人以上の割合がかかる病気」というものです。私は言葉を失いました。「そんなに多くの人たちが・・・信じられない・・・。私は小さい子どもが大好きです。だから産後はとても幸せだと思っていたのです。でも実際はかけ離れていて酷く残酷なものでした。「初めてで何もわからない」という不安。「聞きたいけど病院の人たちは忙しそうだから・・・。」という遠慮から誰にも相談できず、一人で抱え込んでしまう。さらにホルモンバランスも崩れ感情的に。終いには、子どもが泣き止まないことに対しての苛立ち、焦り、憤り。自分の子どもなのかかわいく感じない。こんなの母親失格では？と思いついで「死にたい」という感情がわいてきたり、子どもを傷つけてしまう行動に至ったりしてしまおうです。こんなことがあつてよいのでしょうか。子どもを授かることは幸せなことではないのでしょうか。

か。私はこの「今」を変えたい。今は「産後うつ」を検索すると、数多くの体験談が出てくる状況です。多くの母親が産後うつに悩み、多くの子どもたちが傷ついています。今は少子化も進んでいる時代。生まれてきてくれた子には、幸せな道を歩んで欲しい。産後うつの治療法としては話を聞いてもらうことだそうです。そのため、母は今、産後約一か月の親子のもとに訪れ、赤ちゃんの体重を計るとともに、母親の話を聞いたりする職業をしています。そんな母を私は誇りに思っていました。でも実際は産後の母親にケアをしたりもするのです。私は助産師となり、多くの人の話を聞いたり、アドバイスをして産後も充実した日々を送って

欲しいのです。それが子どもを救うことにもつながると思います。最後に私は今、虐待のニュースを目にした時の感じ方が以前とは変わっています。今は「もし、私がこの人の近くにいたら何ができたか」を考えるようにしています。「物事を捉えるときには想像力を最大限に働かせる」これこそが協力し合える環境づくりの大きな鍵になるのではないのでしょうか。そのために私の残り少ない中学校生活の中で多くの経験を積みその都度、今、自分にできることを考え相手の気持ちを想像して行動するようにしていきたいです。それが、私の築きた未来への第一歩だと信じています。

四賞受賞者の皆さん



教育委員会賞

中間中学校 山本朝大
◆私が目指すもの



飯塚市長賞

飯塚鎮西中 瀬野杏里
◆夢実現ドリーム
サポーターと共に



審査員特別賞

照曜館中 池島望美
◆世界を綺麗に、
もっと明るく



優秀賞第一席

大和中学校 松藤龍希
◆平和な世界を
つくるために

応援プロジェクト

日程：令和5年8月16日（水）
会場：福岡国際センター

レンジ OFF DAY

折り紙ヒコーキで始投式



MC 齊藤 優さん

服部知事

（公社）福岡県青少年育成県民会議は、今年度より新規事業として子どもたちが色々な体験活動に参加し、自らの可能性に気づき、それぞれの夢に向かってチャレンジすることを全力で応援する「未来子どもチャレンジ応援プロジェクト」に取り組みます。この新たなプロジェクトのスタートとして子ども達が様々な体験活動に触れるきっかけとなるように、福岡国際センターに於いて、「未来子どもチャレンジ TAKE OFF DAY」が開催されました。

司会者は、テレビでおなじみの齊藤優さん。NHK番組「おかあさんといっしょ」21代うたのおねえさん小野あつこさんのミニライブも行われました。

来賓挨拶の後、服部誠太郎県知事等による折り紙ヒコーキの始投式でTAKE OFFとなりました。当日の来場者は家族連れおよそ3,000人。企業等による様々な体験ブースが設置され多くの子どもたちがそれぞれ関心のあるブースで体験しました。



主催者あいさつ

福岡県青少年育成県民会議会長
長井政典 氏

「子どもたちが、次世代の社会を担う者として、新たな創造力、ジレンマ等の克服力、責任ある行動力を身につけていくためには、リアルな体験活動が重要」。この新規事業は「県民会議が自ら取り組む体験活動事業に加え、市町村や市町村民会議、企業などが取り組む「子どもたちの体験活動事業」への支援をその主な内容としている」と述べた。

共催者あいさつ

福岡県知事
服部誠太郎 氏

「これからの福岡の未来を担っていくのは「人」であり、人こそが宝である。子どもたちが、様々な体験を通じて、自らの可能性に気づき、自らの内にある無限の力を信じ、チャレンジし、世界に羽ばたく人材を育てていく。

この「未来子どもチャレンジ応援プロジェクト」を、福岡県青少年育成県民会議を中心に、展開していく」と挨拶した。

来賓あいさつ

香原勝司福岡県議会議長
代理・福岡県議会議会文教委員長
笠 和彦 氏

「県議会は、県行政と一体となり、福岡県の子どもたちが、体験活動により、未来に向かってチャレンジし、明るく、元気に成長していくことが出来るよう、鋭意取り組んでいく」と決意を述べた。

まなびブース

<NPO 法人 Wing-Wing>

- ・花育体験／ウォータービーズと生花でフラワーアレンジメント体験！
- ・茶育体験／日本の伝統文化に触れるお茶席体験
- ・プロのライターから学ぶ取材体験／取材の仕方を学び実際に出演者にインタビュー！





会場の様子

未来子どもチャ TAKE

アンケートでは、「元、歌のお姉さん小野あつこさんのミニライブや紙ヒコーキが楽しかった」「長時間並んでも体験できなかった」などの声がありました

主催：(公社)福岡県青少年育成県民会議
共催：福岡県
後援：福岡県教育委員会
協力：未来子どもチャレンジふくおか支援の会

販売ブースでは、米粉を使用したスイーツ、スープ、自家焙煎コーヒー、博多地鶏のつくねだんご、パン、雑貨などもありました



小野あつこさん
ミニライブ



体験ブースの紹介 (8団体)

ものづくりブース

<緑の機能性研究所>

・天然ハーブを使った消臭ビーズづくり体験
人と環境に優しい天然ハーブ消臭ビーズ作りを体験!

<赤とんぼ村自然体験スクール・

専門学校日本デザイナー学院>

・イラスト・デザイン(塗り絵)体験
色々な画材を使ってイラストに色を付けて完成させよう!
・アクセサリ・雑貨づくり体験
かわいいアクセサリを作ってみよう!

<九州工業大学>

・三色ペンライトで学ぶLED活用講座
LEDディスプレイの原理を学び、プログラミングによる「的追いゲーム」で遊びましょう!

<NPO法人 円陣スペースエンジニアリングチーム>

・人工衛星エンジニアリング体験

人工衛星の部品って?
ネジ切り体験や宇宙で使える素材を知ろう!

人工衛星の部品を
さわってみよう



あそびブース

<福岡県アンビシャス広場連絡協議会>

・折り紙ヒコーキ体験
距離と時間で勝負!
様々な種類の折り方を教えます
的当てゲームも実施



おしごとブース

<明治安田生命・西日本シティ銀行>

・野菜摂取量測定会
野菜摂取量測定イベント体験!
・札勘定・一億円体験
100万円の札束勘定や
1億円の重さ・
大きさを体験!



<ANA>

・制服に着替えて写真撮影・空のおしごと紹介
空港スタッフの制服で写真撮影会!

お知らせとお願い

未来子どもチャレンジふくおか支援の会のご紹介

未来子どもチャレンジふくおか支援の会は、福岡県の「青少年アンビシャス運動」のスタートに合わせ「青少年アンビシャス運動支援の会」として平成13年に発足しました。体験活動を実施するアンビシャス運動参加団体への補助などを実施してきましたが、令和4年度末の青少年アンビシャス運動の終了、令和5年度からの「未来子どもチャレンジ応援プロジェクト」始動に伴い、会の名称を「未来子どもチャレンジふくおか支援の会」に変更し、事務局は県民会議が担うことになりました。

併せて事業内容も見直し、経済的理由を始めとした様々な理由により体験活動に親しむ機会の少ない子ども達に、移動手段の提供や参加費の支援などにより、県民会議や企業等が実施する体験活動に参加する機会を提供していくこととなりました。活動内容と支援の会への入会を紹介します。

1、活動内容の紹介

(1) 子ども達の体験活動への参加支援

令和5年8月16日に福岡国際センターにて県民会議及び福岡県により体験活動イベント「未来子どもチャレンジTAKE OFF DAY」が開催されました。

当日は、県内の子ども食堂利用者等を対象に、会場までの無料送迎バスのチャーター、仕事等で多忙な保護者の子どもが引率者なしでも参加できるよう会場での見守りボランティアの手配、会場内の体験ブース利用料の補助や軽食の提供といった支援を行いました。アンケート等からは、保護者等から「感謝」が述べられていました。

…参加者(保護者等)からの声…

- お誘いありがとうございました。おかげさまで子ども達も大変喜んでおりました。おやつもたくさん頂きびっくりしていました。今後ともどうぞよろしくお願い致します。
- 子ども達も当日を心待ちにしていたのですが、イベントを終え、「楽しかった」「また行きたい」等、笑顔で話してくれました。当施設にお声掛けして頂きましたこと、子ども達に貴重な体験の機会を頂き、重ねて感謝申し上げます。

(2) 子ども達への体験活動の支援

子ども達の体験活動を実施する施設等を支援します。その一例として、令和5年9月には、県内の児童養護施設において、支援の会スタッフにより、飛行距離や飛行時間を競う「折り紙ヒコーキ」の体験会実施を支援しました。

子ども達は福岡県内で開催される折り紙ヒコーキの「予選会」「県大会」に向け、楽しみながらも真剣に折り紙ヒコーキに取り組んでいました。



ボランティア活動の打合せ



「折り紙ヒコーキ」体験会

2、支援の会入会のお願い ～すべての子ども達に体験活動を!～

子どもたちがチャレンジする力を養うためには多様な体験が必要です。「未来子どもチャレンジふくおか支援の会」は、皆様のご浄財により子ども達が体験活動に参加する機会を提供してまいります。支援の会の活動にご賛同いただける方のご入会をお願いします。

◎支援の会事務局：福岡市博多区吉塚本町13-50
(公益社団法人福岡県青少年育成県民会議事務局内)
電話：092-643-6001

◎年会費：法人又は団体・1口10,000円以上 個人・1口3,000円以上

◎会員企業(順不同・敬称略、9月末時点)

株式会社ふくや

株式会社新出光

株式会社ゼンリン

BIPROGY株式会社

株式会社ピーエムティー

株式会社サニクリーン九州

福岡地所株式会社

株式会社筑水キャニコム

株式会社福岡中央銀行

株式会社麻生

学校法人麻生塾

株式会社サニックス

シャボン玉石けん株式会社

株式会社SKプロダクト

明治安田生命保険相互会社

異年齢交流で育て！ 青少年育成キャンプ報告

と き：令和5年8月2日(水)～6(日)
ところ：国立諫早青少年自然の家・キャンプ村

令和5年度の「異年齢交流で育て！青少年育成キャンプ（略称「育成キャンプ」）は、4年ぶりに日程参加者数、テント泊等フル活動で実施した。ただし、宿泊を伴う「キャンプ」なので昨年度と同様に、「ウイルスを持ち込まない」との方針のもと、充分な対策を行いながらの取り組みとなった。今号では、コロナ禍を乗り越えて取り組んだ「育成キャンプ」の活動を紹介する。

▼「新型コロナウイルス感染症位置づけが2類から5類に変更される中、健全育成部会では、「育成キャンプ」実施にかかわる、基本的方針を

①5類への位置づけが変更されても、新型コロナウイルスが無くなったわけではなく、宿泊や食事と共に「育成キャンプ」では、昨年度に引き続いて、十分な対策の下で実施する。

②日程、参加募集数、テント泊は、新型コロナウイルス感染症拡大対策前と同様に戻す。

③ただし、新型コロナウイルス感染者が出現した場合に直に、帰福する。

など十分な対策を行い実施する事が確認された。

当然、宿泊を伴うキャンプなので、取り組みの重点を「新型コロナウイルスを持ち込まない」事

とし準備を進めた。具体的には、

- ・ 出発前7日間の健康チェック表提出
- ・ 出発直前の抗原検査・陰性結果提出
- ・ 出発前に感染した場合の陰性証明提出
- ・ 家庭内感染が生じないように家族等の協力と報告

であった。さらに、感染者が出現した場合の隔離マイクロボスの準備も行った。

▼8月2日(水)

4年ぶりのテント生活での「育成キャンプ」がスタート。参加者は、小中学生66名、高校生12名、大学生9名、健全育成部会委員5名、看護師2名、事務局1名の計95名であった。久しぶりの90名越えである。スタッフは、出発式を行う県庁前東公園に7時30分に集合して、受け付けの手順を確認し、7日間の健康チェック表の提出確認、集合直

前の抗原検査陰性確認後、名札、帽子等を渡しての受付を行った。高校生ボランティア達は、この新型コロナウイルス感染対策バージョンを加味した受付を毎年度体験し、手慣れた対応で、小中学生が不安にならないように温かく迎えていた。その中で、2名の参加者が抗原検査の反



コロナバージョンで受付する参加者

応が不明瞭であったが、予備の検査キットを利用した結果、陰性反応であったので、無事に参加出来ることとなった。なお、予備のコロナ検査キットは15個を準備していた。



班長・副班長 任命式

出発式後、保護者等からの沢山の見送りを受けてバス2台で国立諫早青少年自然の家まで移動した。今年度からは、自然の家からさらに3Km離れたキャンプ村で3泊のテント泊生活を行う。昼食後、プログラム開始。班長・副班長任命式を行った。班長と副班長はほとんどが中学生であり、リーダーとしての力量が期待された。次に、テント設営のオリエンテーションを受け、各班ドームテントを設営した。特にコロナ禍でもあったことから、テントを設営する体験をした者は、ほぼ皆無であった。高校生・大学生のリーダーが支援を行い、組み立て後、各自の荷物の搬入を終了し、引き続き、班旗の作成を行った。「班旗コンテスト」も実施されることから、どの班もコンテストの趣旨である「特徴ある班旗」を作成した。班リーダーが班員の考えを班旗に反映させようとリードしている姿が目立った。夕食は16時から準備を開始した。夕食は、竈で薪を使っての炊飯でした。これもコロナ禍の影響で「火を起こせない」班が目立った。各班のリーダーが薪の割方（作り方）、「火種、火の育成、火



の調整」を
丁寧に指導
した。食材
の調理等は
家庭でも体
験する機会
が多いのか、
手慣れた子
ども達が多
かった。ご
飯は羽釜で

炊き、どの班も美味しく炊けていた。暑い
中で皆で協力して作ったカレーはとても美
味しく、さらに、野外で楽しく話しながら
食べる雰囲気はコロナ禍ではできなかった
事であり、食事を美味しくしてくれた。
入浴後、天体観測を行った。標高約50
0Mのキャンプ村は白木峰高原にあり、沢
山の夏の星座を見ることができた。当日は
少し雲がかかっている見えにくい天の部分
もあったが、夜風は涼しく福岡では見るこ
とが出来ない星空を見ることが出来、子ど
も達は大満足であった。観察中に人工衛星
も見ることができ、さらに流れ星が一瞬見
られたときは、暗闇の中で大きな歓声が上
がっていた。

▼8月3日(木)

「ネット・ゲーム依存にならない学習
と沢登りチャレンジを行った。5日間、ス
マホ・携帯電話が使えない野外活動中に、
「ネット・ゲーム依存にならない学習」を

行う事は、
「育成キャ
ンプ」プロ
グラムの重
要な柱であ
る。学習内
容は、まず、
自分のスマ
ホ依存度を
シートを使
って確認
し、その後、

「NTTドコモスマホ・携帯安全教室」の
協力でオンラインを利用して携帯・スマ
ホを利用する時の危険・注意する事例を
教えて頂いた。また、依存にならないよ
うに注意する学習もあり、参加者達はS
NS等を生活に役に立つように上手に利
用することを学んだ。

午後からは、沢登りのプログラムであ
る。全員が
オリエン
テーション
を受けた
後、ヘル
メット、ラ
イフジャ
ケットを着
け沢登りの
スタート地
点まで約20
分かけて移



助け合いながら沢登り



スマホ・ケータイ 安全教室

動した。子ども達は班別に自然の山中を
流れる冷たく、綺麗な水を全身に浴びな
がら、歓喜をあげて進んでいった。途中
には、2Mを超える岩場や胸までの深さ
がある場所等もあったが、子ども達は「大
丈夫?」「気を付けてね!」等と声を掛け
合い、年長者が年少者等を支援する声や
姿が見られた。約1時間30分後、約20M
の長さのトンネルを抜けるとゴール。
「やったー!」と、どの子ども達も「や
り終えた、達成感で「満面の笑み」であ
った。

▼8月4日(金)

一番の難関プログラム「五家原岳登山」
を実施した。熱中症対策で予定よりも1
時間早く登山を開始した。登り始めは杉
やヒノキの根が露出した急斜面を必死に
上ったが、途中からは少し平たんになり、
子ども達はしりとりクイズや歌を合唱し
ながら、励ましあって頂上まで登ること
が出来た。頂上は、橘湾、大村湾、有明
海が見渡せ
る絶景であ
った。「苦
しさを我慢
し、乗り越
えたからこ
その絶景!」
と今後の心
に残る体験
であった。



頂上から 大村湾をのぞむ

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

あなたのいちばんに。

ふくおかフィナンシャルグループは、まちや人が輝く場面をともに創り、寄り添うことで、
地域とともに、お客さまとともに成長していく存在となることを目指しています。

いちばん近くで いちばん頼れる いちばん先を行く

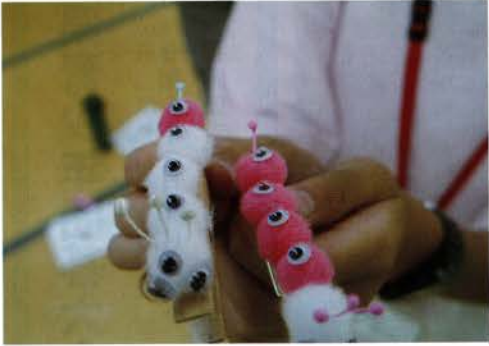
それが、私たちからお客さまへの約束です。

福岡銀行



▼8月5日(土)

朝からキャンプ村から別館「もず棟」に移動した。プログラムは、午前中、ロースコースでプロゼエクト・アドベンチャー(以降PA)を実施する予定であったが、子ども達の疲れを考慮し、PAを中止して、記念品作成作業に変更した。3日間過ごしたキャンプ村では、テント生活で冷房等はなく活動したが、「もず棟」は冷房の効いた大広間(約50畳敷)での活動であった。また、テント生活から二段ベットの班別部屋を利用でき、冷房が設置されている。子ども達は、野外生活の体験から、家での生活の有難さを実感することになる。また、夕食はこの日から本館のレストランで行った。キャンプ村では、自分たちが全ての食事を準備し、片付けなければならなかったが、今夕食からはレストランの方々がとても美味しく栄養のある食事を作ってくれた。これも野外生活の体験から、保護者の方が朝も夜も毎日と食事を作ってくれる有難さを実感し、感謝の心やお手



イモ虫クリップ



記念品作成

伝いをする意欲へ繋がる事となった。記念品は、マックス・ブレスレット、パラコード・丸四つだたみ、いも虫クリップ、ストローで作る笛の4個でした。子ども達は、4つのブースを回りながら、楽しく記念品を作っていた。

▼8月6日(日)

とうとう、最終日となった。子ども達は、片付けと荷物整理後、作文を作成した。その中には、コロナ禍で活動ができなかっただけに、参加して楽しかった。家族の方たちへの日頃の感謝。新しい友達を作る(できる)喜び、野外活動の楽しさ、ネット・ゲーム依存の怖さ等を主な感想文としていた。また、帰りのバス内では、お互いの帽子に沢山の感謝とお礼の言葉が書かれていた。

自然の家の退所式後、職員の方々に見送られ、13時過ぎに出発、16時過ぎに、吉塚合同庁舎へ到着した。

4年ぶりに4泊5日の「育成キャンプ」をやり遂げた、黒く日焼けし、大きな荷物を抱えてバスを下車する子ども達を見た保護者は「遅しくなったような感じがする」「成就感、達成感を感じたような表情をしている」等の感想を述べられていた。キャンプ長の「ただいま、帰ってきました」の挨拶に保護者から思



班旗コンテストの結果発表

わず大きな拍手が寄せられた瞬間は、高校生・大学生ボランティアスタッフが昼夜を問わず行った活動が報われた瞬間でもあった。

▼新型コロナウイルス

ルス感染拡大対策が開始された年、令和2年度は、8月8日から2泊3日、参加者63名で実施。令和3年度は、出発まで5日間前で「緊急事態宣言」が発信されて中止へ(この間、高校生・大学生の研修会を実施)。令和4年度は8月3日から4泊5日、74名で実施したものの、感染者の出現で3泊4日に短縮して帰福。そして、本年度は、前述のように新型コロナウイルス感染対策前と同様に実施する事ができ、すべての参加者とスタッフが目的に向かって活動できた。コロナ禍で様々な公的、私的な青少年育成団体が活動を中止や縮小する中で、「青少年育成キャンプ」は止めず、課題を乗り越えながら沢山の経験値を得ることが出来た。改めて、この間の参加者・保護者、スタッフ、自然の家、バス会社の方々に深く感謝します。

県民会議・健全育成部会は、今後も青少年健全育成を県民運動として進めて行く。参加者の皆さん、保護者の方々、スタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。



解散式 やり遂げた達成感で一杯です

第23回福岡県青少年囲碁大会



日時：令和5年7月30日（日）
場所：福岡県吉塚合同庁舎6・8階

令和5年7月30日（日）、第23回福岡県青少年囲碁大会が福岡県吉塚合同庁舎6階・8階で開催され、小学生から高校生の実総数86名（延べ参加者数169名）が参加した。大会種目は、有段者が参加した福岡県知事杯争奪戦、異年齢・異学年交流対戦（上級クラス、中級クラス、初級クラス）、プロ棋士による多面打ち等が行われた。それぞれの会場で、子ども達の熱い対戦が繰り広げられた。



開会式では、渡邊晴一朗大会実行委員長（JR九州駅ビルホールディングス会長）より子ども達に向けた応援メッセージに引き続き、岩崎和人審判長（QTネット会長）より大会ルールの説明が行われた。

また、大会運営は、日本棋院東京本院の武宮陽光プロ（6段）、九州大学や九州工業大学の囲碁部員、県OB、県青少年育成課職員、青少年育成県民会議職員等の大会スタッフがそれぞれの持ち場に分かれて大会運営にあたった。

さらに、今大会では、4年ぶりに、地元の数多くの企業・事業所等の皆さんから子ども達へ提供さ

れた景品（ベルティグッズ等）による「お楽しみ抽選会」が実施された。事務局からは、対局を通じて礼節の気持ち等を大事にする等、青少年の健全育成の取組であることも説明し、子ども達の健全育成を願う多くの皆さんの温かな応援等により今大会が実施され、囲碁を通じた青少年の切磋琢磨の体験の場となった。

県知事杯争奪戦（17名参加）

小学生6名、中学生6名、高校生5名の有段者などが参加。小学生の部、中学生の部、高校生の部門ごとに、総当たり5局対戦での熱戦を繰り広げた。

各部門の入賞者に対する表彰式では、県県私学振興・青少年育成局長から、賞状及びトロフィーに加え、多くの企業や事業所から協賛いただいた副賞が贈呈された。



～県知事杯争奪戦対戦結果～

●小学生の部			●中学生の部			●高校生の部		
優勝	準優勝	三位	優勝	準優勝	三位	優勝	準優勝	三位
佐田 優真	徳永 健太	渡邊 純成	古屋 里峯	石田 宋壽	樋口 舜連	小野口 真	横山 巧	徳永 純平
市立福岡南小学校5年	市立別府小学校6年	市立槻田小学校5年	県立育徳館中学校3年	市立香椎第三中学校1年	町立新宮中学校1年	私立久留米大学附設高校1年	県立修猷館高校2年	私立東福岡高校3年

社会の未来のために、私たちができることを。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

f @ncbankofficial

t @ncbank_official



西日本シティ銀行

異年齢・異学年交流対戦 (69名参加)

今年の大会では、上級クラス32名、中級クラス22名、初級クラス15名が参加。

今大会では、4連勝した者は、申請した級から1級上げるといふ大会ルールや県知事奨励賞が設けられ、昇級認定や知事奨励賞を目指した熱戦が繰り広げられた。(昇級者約25%、10勝以上の奨励賞受賞者6名)

異年齢・異学年交流対戦は、学年や年齢等に関係なく対戦し、会場で初めて会う参加者同士が対戦することで、子ども達の棋力向上や切磋琢磨の場となった。



武宮陽光プロ(6段)による多面打ち (13名参加)

午後からは、日本棋院東京本院から派遣されたNHK囲碁講座でも活躍された武宮陽光プロ(6段)と子ども達との多面打ちの指導碁が行われた。プロ棋士から直接指導を受ける機会がめったにないことであり、参加した子ども達にとって、一手一手の指導が大変に有意義な体験の機会となった。



武宮陽光プロ(6段)による囲碁談話

武宮陽光プロによる囲碁の歴史や現在のAI囲碁の状況等について講演が開催された。講話の中では、現在、80ヶ国以上で囲碁が行われていることや囲碁の歴史等について、簡単なクイズもあり、もっと聴いていたいと思う楽しい講話が開催された。



全体講評

最後に、株式会社QTnet会長で大会審判長の岩崎和人氏からは、どの会場でも正々堂々の真剣な対局が行われており素晴らしい囲碁大会であったこと。また、大会の運営にあたっては、多くの皆さんの応援があつて初めて実施できたものであること。

さらに、今日の囲碁の勝ち負けだけこだわらなくて、他者への敬意や感謝の気持ちを一一人一人が自覚し、本日の貴重な体験を今後に活かし、これからは囲碁をがんばってほしいと講評された。



参加者の”声”(アンケートより抜粋)

- 「また、参加したい」と回答した内容
 - ・今回級が上がったから
 - ・次は友達をつくったり、楽しくやりたいから。
 - ・色んな人と沢山打てるから、楽しかったから
 - ・楽しいから!
 - ・昇級して楽しいし、友達もできるから。
 - ・友達(ができて)や級が上がるからです。
 - ・楽しくて、とっても勉強になるからです。
 - ・おもしろかったから。
- 「参加して、良かったな」と回答した内容
 - ・参加者の色んな人と打てたことが良かった。
 - ・囲碁教室以外の人たちと対局でき、良い経験になりました。
 - ・なかなか次の対局に呼ばれず、時間が過ぎた。もっと対局したかった。
 - ・いろいろな人と会えたことが良かった。
 - ・10勝の奨励賞がうれしかったです。
 - ・ミスしたことはおきわずで負けたこと。よかったことは、他の人と対戦できたこと。
 - ・友達もできたし、とっても勉強になったし今日は何回もできたから、次生かせるから。大会をして(大会に参加して)良かったです。
 - ・1級上がって、それに楽しかったからです。
 - ・武宮陽光先生と多面打ちができたこと。色んな強い人と打てたこと。

景品提供企業等一覧 (順不同)

- JR九州駅ビルホールディングス株式会社
- 株式会社 福住
- 株式会社 QTnet
- 株式会社 菱熱
- あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- RKB毎日放送株式会社
- 九州朝日放送株式会社
- 株式会社ギラヴァンツ北九州
- 西部ガスホールディングス株式会社
- 食育・地産地消ふくおか県民会議
- 福岡有明海漁業協同組合連合会
- 福岡ソフトバンクホークス株式会社
- 株式会社ふくれん
- 福岡県人づくり・県民生活部文化振興課
九州国立博物館・世界遺産室
- 農林水産部園芸振興課
- 教育庁教育振興部社会教育課

事務局だより

主な行事 (R5年8月1日～11月30日)

- 8月 1日(火) 第3回福岡県アンビシャス広場連絡協議会幹事会
2日(水)～6日(日) 世界の仲間とボランティアネットワークチャレンジ
6日(日)～14日(日) 異年齢交流で育て！青少年育成キャンプ
9月 7日(木) アドバイザリーボード第1回会議
16日(土) 折紙紙ヒコキ予選会(春日市、直方市)
10月 4日(木) 「家庭の日」オアシス運動 作文及びポスター2次審査
11月 4日(土)～5日(日) 第33回ジュニアリーダー養成事業研修

新正会員・賛助会員紹介(令和5年11月現在)

個人賛助会員
田淵幸枝(嘉麻市)

赤い羽根共同募金
高齢者、障害者、子どもたちなどへの地域の福祉活動を支援します。災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営にも役立ちます。

青少年育成 “考”



『継続は力なり』

下茂野 和夫
(公社)福岡県青少年育成県民会議理事
健全育成部会長

聞いた話ですが、中国の格言で続けることの大切さを説いた言葉に、「二〇年畏るべし、三〇年歴史になる」とあります。健全育成部会も、ある意味「歴史」を作ってまいりました。健全育成部会が担ってきた野外活動(学習)、異年齢交流で育て！青少年キャンプ(略称、「育成キャンプ」)は今年で45回(年)目となりました。今年度はコロナ感染も落ちついて五類になりましたが、まだまだ予断を許さない日々が続くなか、参加者は一週間前から、ご家庭の協力のもと朝夕の検温をお願いしました。さらに、出発直前にはコロナウイルス検査キットを使っ...

この「育成キャンプ」の活動では、青少年の健全育成、ボランティア活動の一翼を担うリーダー育成や、社会人になっても継続できるサポーターの研修会を含めたい組みづるを進めてきました。参加者からは「憧れの高校生リーダー」のお姉さんや、お兄さんみたいな活動をしたかった、キャンプに応募してくれる子ども達がいいます。また、本年度の「育成キャンプ」参加者からの感想文(小学六年生)では、「一つ僕が思ったことがあります。それは青少年育成の大切さです。ぼくはそれについて考えてみると青少年の生活と関わること、そしてインターネットゲームから離れ友達と外で遊ぶのしみを学ぶことだと分かりました」と述べています。まさしく「継続した取り組み」が次世代の育成に役立っていると自負しています。しかし、「育成キャンプ」を「継続」していくには、財源が必要です。参加者に負担をかけることは心苦しく、スタッフで何とか知恵を出し合っています。引続き、皆様方の温かいご支援とご協力をお願いします。

編集後記

217号はこれまでより4ページ増やし12ページで発行理由は今通常通りに事業が開催できたこと➡加えて新規事業「未来子ども応援プロジェクト」の取組みのための「未来子どもチャレンジ TAKE OFF DAY」のイベント開催など特別な事業が開かれたことから➡「若いなかま」は8ページが通常で12ページの編集は現委員会では初めてです➡広報委員会もこれまでマンネリ化防止のため記事・見出しやレイアウトには工夫をしてみました➡今回は見開き(A3サイズ)のレイアウトを試みました➡新たな取り組み「子どもチャレンジ TAKE OFF DAY」の記事がそのものです➡部会員の初めての提案がとも新鮮です➡今回は紙面が増えたおかげで各行事を掘り下げ詳しく掲載できました➡読み応え満載です。
青少年育成県民会議広報部会長 馬場京子

青少年の健全育成のために

賛助会員入会のお願い

次代を担う青少年の健全育成を図るため、県民会議は、少年の主張大会、野外学習、マラソン大会など、様々な活動をしています。県民会議では、賛助会員の募集を行っています。会費は左下のとおりです。電話(092-643-6001)をいただければ、資料をお送りいたします。

賛助会員の年会費

- 個人 1口 1,000円
法人又は団体 1口 15,000円
特別賛助会員 1口 50,000円

納入いただく方法

会費は、公益社団法人福岡県青少年育成県民会議の次のいずれかの口座に納入していただくか、県民会議事務局に直接ご持参ください。
西日本シティ銀行千代町支店(普通預金) 3053033
福岡銀行県庁内支店(普通預金) 526475
筑邦銀行福岡営業部(普通預金) 1597091
福岡中央銀行本店(普通預金) 1030569
ゆうちょ銀行振替 01700-5-4057



この用紙は、森林資源保護のため再生紙を使っています。